

第5回瀬戸内シンポジウム

コンビナート災害と環境保全

報 告 要 綱

1975年9月13・14日

倉敷市 山陽ハイツ

主 催 日本科学者会議瀬戸内委員会

協 賛 瀬戸内の環境を守る連絡会

自 治 体 問 題 研 究 所

〈岡山・呉・高知・愛媛・大阪・兵庫〉

第5回瀬戸内シンポジウムプログラム

山陽ハイツ（倉敷市） 9月13日（土），14日（日）

主催 日本科学者会議瀬戸内委員会

第1日 9月13日（土）

開会あいさつ（13.00～13.15） 河野 通 博（岡山支部）

◎研究報告第Ⅰ部（13時15分～17時）

13.15 重油流出事故漁業補償の問題点 中 楯 興（福岡支部）

14.05 石油コンビナート防災法案の問題点 原 野 颯（岡山支部）

14.55 瀬戸内海環境保全臨時措置法の問題点と今後の課題
伊 藤 護 也（広島支部）

（ 休 憩 ）

15.50～17.00 討 議

（ 夕 食 ）

◎研究報告第Ⅱ部（18時～21時）

18.00～18.30

流出重油による沿岸部の汚染と残存油 香 川 支 部

18.30～18.55

流出重油による沿岸生物への影響 国 分 寛（香川支部）

18.55～19.20

流出重油の生体への影響 芳 沢 宅 実（香川支部）

19.20～19.50

海上交通ラッシュとタンカー事故 長 畑 司（兵庫支部）

（ 休 憩 ）

19.55～21.00 討 議

第2日 9月14日（日）

◎研究報告第Ⅲ部（特別報告）（10.00～12.30）

10.00～11.30

日本の開発政策とコンビナート問題 宮 本 憲 一（大阪支部）

11.30～12.30

コンビナート災害問題 室 崎 益 輝（京都支部）

（ 昼 食 ）

◎研究報告第Ⅳ部（住民代表の報告）（13.30～15.20）（各10分）

重油汚染被害状況	（香 川）
”	（岡 山）
”	（兵 庫）
埋 立 問 題	（山 口） いのちとくらしを守る徳山市民会議
”	（大 分）
”	（広 島） 出 雲 洋 介
六価クローム	（徳 島）
コンビナート災害	（岡 山）
公害訴訟（生コン）	（高 知） 和 田 幸 雄
水 害 問 題	（高 知）

◎瀬戸内の環境を守る連絡会事務局の呼びかけ（15.20～15.40）

◎大会アピール討議・採決（15.40～15.55）

◎閉会あいさつ（15.55～16.00） 丸 屋 博（岡山支部）

目 次

あ い さ つ	実行委員長 河 野 通 博	5
---------------	---------------------	---

<研究報告>

漁業補償を考える ― その原点 ―	中 楯 興（福岡）	9
石油コンビナート防災法案の問題点	原 野 翹（岡山）	14
瀬戸内海環境保全臨時措置法の問題点と今後の課題	伊 藤 護 也（広島）	16
流出重油による沿岸部の汚染と残存油	香 川 支 部	19
流出重油による沿岸生物への影響	国 分 寛（香川）	25
流出重油の生体への影響	芳 沢 宅 実（香川）	30
海上交通ラッシュとタンカー事故	長 畑 司（兵庫）	36

<特別報告>

日本の開発政策とコンビナート問題	宮 本 憲 一（大阪）	41
コンビナートの災害問題	室 崎 益 輝（京都）	44

<資 料>

瀬戸内海環境保全臨時措置法		47
瀬戸内海環境保全臨時措置法施行令		55
会 場 案 内		58